

麻生情報ビジネス専門学校

教育目標（育成人材像）

【 情報工学科 】

・高度ITシステム専攻

プログラマ実践力、システムの設計能力、エンジニアとして必要なコミュニケーションスキルに加え、ITサービスの企画提案ができるエンジニアを育成する

・高度ネットワーク・セキュリティ専攻

ネットワーク、サーバなどを用いた大規模なITインフラストラクチャの設計、構築、運用技術を修得すると共に、企業で必要となるセキュリティ技術を修得する。さらに、コミュニケーションスキルを兼ね備えたエンジニアを育成する。

・AI&IoT専攻

AIを適用した実用的なIoTシステムの企画から構築、効果検証を行う技術を修得する。画像や音声、言語及び各種センサーからのデータを解釈して動作に活用する一連のシステムを開発できるエンジニアを育成する。

【 情報システム専攻科 】

・システムエンジニア専攻

プログラマ実践力に加えて、システムの設計、構築ができ、お客様やチーム内エンジニアとの仕事において必要なコミュニケーションスキルを持ったエンジニアを育成する。

・ネットワークエンジニア専攻

ネットワーク、サーバなどを用いたITインフラストラクチャの設計、構築、運用技術を修得する。さらに、コミュニケーションスキルを兼ね備えたエンジニアを育成する。

・AIエンジニア専攻

IoT環境の構成要素を理解し、AIシステムの実装方法を修得する。画像や音声、言語の認識技術を活用するとともに、機器の制御ソフトウェアを開発できるエンジニアを育成する。

【 情報システム科 】

・プログラミング専攻

プログラマとしての実践力とチーム開発で必要となるコミュニケーションスキルを持ったエンジニアを育成する

・ネットワーク専攻

ネットワーク、サーバなどを用いた IT インフラストラクチャの構築、運用技術を修得する。さらに、コミュニケーションスキルを兼ね備えたエンジニアを育成する。

・AIプログラミング専攻

AI の種類や特徴、及び適用領域の知識を持ち、機械学習を中心とした AI の仕組みを理解し、AI システムのプログラミングができるエンジニアを育成する。

【 国際 IT エンジニア科 】

知識のみならず運用力の伴った日本語力を身に付けるとともに、日本企業で求められるビジネスコミュニケーションスキルを身に付けることで、日本国内外における IT システムを活用した業務の効率化と IT システムの開発に貢献できる人材を育成する。

【 経理科 】

情報化が進むビジネス社会で生き抜くために必要な簿記・会計・税法に関する専門的な知識をもとに、経営上の諸問題を発見・分析・解決できる実践的能力を養い、即戦力として幅広く活躍できる人材を育成する。

【 情報ビジネス科 】

Microsoft 社の Office 製品を総合的に使いこなし、事務処理の効率化を図るとともに、効果的プレゼンテーションが出来るスキルを身に付ける。さらに、社会人としてのマナーを備え、即戦力して対応できる人材を育成する。

【 ビジネスエキスパート科 】

企業内で一般的に使用されているパソコンのソフトウェアを全般的に使いこなし、指導・教育担当者として必要なプレゼンテーション、インストラクション、コミュニケーション能力を身に付けることで、社会で情報活用のリーダーシップを発揮することができる人材を育成する。

【 経営ビジネス科 】

IT・経営・データ分析に関する知識を総合的に習得することで、経営的な視点にたって、社会や企業の課題解決を行えるゼネラリストおよび将来的に起業もできる人材を育成する。

【 国際ビジネス科 】

知識のみならず運用力の伴った日本語力とともに、日本企業で求められるビジネスコミュニケーションスキルを身に付け、日本国内外で活用できる人材を育成する。

【日本語科】

（教育目標）

日本の高等教育機関で学ぶのに必要な日本語力を身に付け、多文化共生社会の一員として様々な文化を背景に持つ人々と支え合い、協働できる人材を育成する。

（育成人材像）

日本の高等教育機関で学ぶのに必要な日本語力を身に付け、日本社会の一員として、また多文化共生社会の一員として、幅広い視野を持ち、お互いに助け合い、学び合うことのできる人材。